

あなたとぎかい

かとり市議会だより

2026.5.1 No. 81

合併後の初議会となる平成18年4月臨時会が市民体育館で開かれ、旧1市3町の議員76人が出席しました。



香取市議会誕生から20年！



平成18年に誕生した香取市とともに、香取市議会も今年で誕生から20年を迎えました。これからも、市民の皆様の声を大切に、身近で開かれた議会として、より良いまちづくりに努めてまいります。

CONTENTS

- 予算審査特別委員会審議結果 ② こんなことが決まりました ⑥ 議案および採決結果 ⑧
ここがきたいQ&A ⑩ 議長・副議長就任のごあいさつ ⑭
新しい委員が選任されました／陳情審査報告／香取市合併20周年記念式典が開催されました ⑮
先進事例を発信しています ⑲ 市議会定例会を傍聴しませんか／お知らせ ⑳

議会ライブ中継録画映像
スマホでも本会議の動画が視聴できます▶



「みんなのお金」の
使い方をチェック

予算審査特別委員会

令和8年3月定例会
(3月9日から11日までの3日間開催)

第2次香取市総合計画、後期基本計画はもとより、過疎地域からの脱却に向けた「香取市過疎地域持続的発展計画」の推進を含め、香取市の将来を見据え、優先度に応じ財源を配分



「20年の歩みを力に、未来をつくる予算」 令和8年度一般会計予算総額

399億2,000万円

概要

令和8年度の一般会計予算の総額は、399億2,000万円で、前年度比16億8,000万円、4.4%の増となります。これは、物価高騰への対応はもとより、こども園の施設整備などに伴う民生費、水道施設統廃合などに伴う衛生費、空調設備の設置などに伴う教育費の増加によるものです。特別会計6会計の予算合計額は、196億7,500万円で、前年度比1億1,100万円、0.6%の減となります。

公営企業会計は、栗源地区の簡易水道事業会計を廃止し、小見川・山田・栗源地区水道事業として運営することから、3会計となります。公営企業3会計の支出合計額は、101億5,295万8千円で、前年度に比べ1億7,179万円、1.7%の増となります。

これら全会計予算の総額は、697億4,795万8千円となり、前年度に比べ17億4,079万円、2.6%の増となります。

■一般会計予算額

399億2,000万円

■特別会計予算額

196億7,500万円

国民健康保険事業	91億9,800万円
介護保険事業	82億 900万円
土地取得事業	3,400万円
後期高齢者医療事業	14億9,400万円
太陽光発電事業	2億5,300万円
病院事業債管理	4億8,700万円

■公営企業会計予算額(支出)

101億5,295万8千円

水道事業	60億4,901万5千円
公共下水道事業	35億6,689万7千円
農業集落排水事業	5億3,704万6千円

予算審査 ● PICK UP 2

予算審査 ● PICK UP 1

国民健康保険の被保険者数減少に伴い高額療養費の予算額を減額

Q 高額療養費の予算額が前年度に比べ700万円減額した要因は。

A 高額療養費の予算額は、国民健康保険の被保険者数の動向を反映して算出しています。国民健康保険の被保険者数は、毎年、減少しており、令和8年度も550人程度減少すると見込み、高額療養費を積算したため、前年度から700万円減額し、9億1000万円の予算計上となりました。

「#ふるさと納税3.0」の実施に向け制度設計を進めます

Q ふるさと納税の成果を上げる対応策は。

A 各種ポータルサイト等の契約を行っているほか、発送等の処理を中間事業者に委託しています。令和8年度から、新たな中間事業者に委託するなどの改善を行うとともに、企画政策課の担当職員の配置を見直し、「#ふるさと納税3.0」が実施できる制度の設計等を進めていきます。

予算審査 ● PICK UP 4

予算審査 ● PICK UP 3

香取市総合防災マップを更新

Q 地域防災対策事業の具体的な取り組みは。

A 土砂災害警戒区域等の指定など、近年改正された重要な防災情報を広く周知するため、香取市総合防災マップを更新する経費や、避難所開設時の生活環境改善のため、令和7年度から引き続き、国の交付金を活用し簡易ベッド、パーティション等を購入する経費となります。



◀香取市総合防災マップ

個人市民税の予算額は増 法人市民税の予算額は減

Q 個人市民税、法人市民税の増減理由は。

A 個人市民税は令和6年度に実施された、定額減税など税制改正の影響等を考慮した直近5年間の課税実績を踏まえ、給料所得の増加や、農業所得等を含めた事業所得が増加していることなどを反映し、増額しています。令和4年度以降、法人数は増え、法人市民税は半期法人税割の実績が前年度に比べ減少したことから、総額としては減収と見込んでいます。

事業者誘致のための地下水産業利用調査業務を実施

Q 成田空港対策を推進するための調査委託料の内容は。

A 成田空港第2の開港プロジェクトに合わせて、飲料、食料品製造事業者などを香取市に誘致するため、ボーリング調査により、地下水の流れや水質等を調査する地下水産業利用調査業務を実施します。

6施設でこども誰でも通園制度を実施予定

Q こども誰でも通園制度の対象となる施設は。

A 現在は、明照保育園と山倉保育園の2施設です。令和8年度からは、年度途中となる可能性もありますが、佐原みどり幼稚園、佐原めぐみこども園、あげびり保育園、栗源保育所の4施設の実施を予定しており、合計で6施設となる予定です。

早期の発見で骨粗鬆症を予防

Q 骨粗鬆症検診の内容は。

A 骨粗鬆症検診は、早期に骨量減少を発見治療することで、骨粗鬆症による骨折を予防し、医療費の抑制、要介護者数の減少、ひいては介護保険料の抑制を目的として実施するものです。検診の内容は、40歳から70歳までの5歳刻みの女性を対象に、個別検診で市内の整形外科病院等で実施する予定です。



特定財源を活用して給食費を無償化

Q 小中学校全学年を対象とした給食費無償化の財源内訳は。

A 学校給食事業費4億551万4千円のうち、令和8年度児童生徒3685人の給食費となる賄材料費は2億6643万1千円で、主な財源は、新たに創設される給食費負担軽減交付金1億3218万8千円、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金8325万2千円、ふるさと香取応援基金繰入金3327万5千円、第3子以降のための公立学校給食費無償化事業補助金673万2千円等、主に特定財源を活用します。



給食メニュー

予算審査 ● PICK UP 10

予算審査 ● PICK UP 9

中学校5校に 空調設備を設置

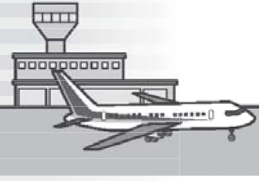
Q 中学校屋内運動場の空調設備設置事業の詳細は。

A 令和7年度中に設計業務を行った香取中学校、佐原第五中学校、新島中学校、山田中学校、栗源中学校の5校の空調設備の工事監理に関わる委託料と工事請負費です。

空港周辺地域への 誘客を図る

Q 負担金100万円を計上している成田空港トランジット&ステイ協議会の事業内容は。

A 成田空港の乗り継ぎ外国人旅行者向けツアーの造成やポラントイアガイドの育成等、空港周辺地域への誘客を図る活動を実施しています。



予算審査 ● PICK UP 12

予算審査 ● PICK UP 11

防犯灯6297灯の リース契約が満了

Q 防犯対策事業の減額の要因は。

A 防犯灯6297灯が令和8年2月末で10年のリース契約が満了したため、減額となります。防犯灯は必要に応じて修繕等を行い、継続して使用します。

農地利用最適化交 付金の増額予算を 計上

Q 農業委員報酬等の経費にかかる費用184万8000円の増額の要因は。

A 農業委員・農地利用最適化推進委員の農地利用の最適化活動に対する報酬等を使用に交付される、農地利用最適化交付金の増額を見込み予算計上しているためとなります。

予算審査 ● PICK UP 13

伊地山・大戸の 太陽光発電所は 発電量増加の見込み

Q 太陽光発電事業において事業収入を増額とした判断基準と繰入金及び歳出の発電事業費の内訳と基金積立金の内容は。

A 事業収入の増額は今年度、伊地山及び大戸太陽光発電所の太陽光パネルを洗浄したこと等による発電量の増加を見込んでいます。また、伊地山・大戸・大戸・附洲新田は設置から10年が経過していることから、発電設備の定期メンテナンス及び細密点検を太陽光発電施設維持管理基金から繰入れて実施します。



伊地山太陽光発電所

こんなことが決まりました！

審議結果

令和8年3月定例会を2月24日から3月19日までの24日間にわたり開催しました。3月9日から11日には予算審査特別委員会、3月12日には総務政策常任委員会、福祉教育常任委員会、3月13日には生活経済建設常任委員会を開催し、令和8年度予算をはじめ、補正予算や条例の一部改正など、付託された議案を審議しました。

審議の一部をご紹介します。

● 審議された議案等…計34件 市長提出議案…30件

議員発議案…1件 諮問…2件 陳情…1件

(報告 1件)

PICK UP 1

総務政策常任委員会

● 議案第19号

香取市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

児童手当の拡充や妊婦のための支援給付等の財源を確保

Q 条例改正の概要は。また、国保税はどのくらい高くなるのか。

A 子育て支援法の一部を改正する法律に基づき、児童手当の拡充や妊婦のための支援給付等の財源を確保するために、医療保険制度を通じ徴収する改正になります。所得割が0.3%、均等割が1700円高くなります。

PICK UP 2

福祉教育常任委員会

● 議案第18号

香取市児童遊園の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について

児童遊園2園が廃園に

Q 児童遊園が廃園となる理由は。

A 平成30年11月に実施した、香取市市民事業仕分けの結果、児童遊園については、要改善の判定となりました。その後、利用実態調査を実施し、利用の低いものから順次廃園を進める方針とし、昨年度までに25園中12園を廃止しました。本年度は、利用の低さ、遊具の老朽化が顕著である、須賀児童遊園及び布野児童遊園を、地元区と協議し廃園とすることとしました。



須賀児童遊園



福祉教育常任委員会

PICK UP 3

福祉教育常任委員会

●議案第23号

香取市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び香取市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

地域限定保育士制度が一般制度化されました

Q 条例改正の主な改正内容は。

A 児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴い、地域限定保育士制度が一般制度化されました。この改正に伴い、地域限定保育士を追加するものとなります。

※地域限定保育士制度とは、登録後、特定の都道府県のみで保育士業務が可能で、一定期間勤務の後、全国で働ける制度です。



PICK UP 4

総務政策常任委員会

●議案第26号

香取市過疎地域持続的発展計画の変更について

香取市過疎地域持続的発展計画を令和12年度まで延長

Q 具体的な変更内容は。

A 令和7年度末までの計画を令和12年度まで延長するものです。今回の計画に掲載されている事業は83事業で、過疎債を活用している主な事業は、農業基盤整備等推進事業、生活向上緊急道路対策事業、公共下水道事業、ごみ処理施設整備事業となります。

PICK UP 5

生活経済建設常任委員会

●議案第20号

香取市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について

条例改正後も消火器具の配置を担保

Q 火入れの定義は。また、条例改正後も消火器具の配置は担保されるか。

A 森林または森林の周囲1kmの範囲内にある土地で、立木竹、草、堆積物を面的に焼却する行為が火入れの定義となります。また、消火器具の配置は、のこぎり、かま、なた、スコップ、バケツ等の消火に必要な器具を火入従事者に携行させなければならないと規定しており、引き続き担保されます。

議案および採決結果概要

議案番号	議案名
議案第1号 (予算審査)	令和8年度香取市一般会計予算
議案第2号 (予算審査)	令和8年度香取市国民健康保険事業特別会計予算
議案第3号 (予算審査)	令和8年度香取市介護保険事業特別会計予算
議案第4号 (予算審査)	令和8年度香取市土地取得事業特別会計予算
議案第5号 (予算審査)	令和8年度香取市後期高齢者医療事業特別会計予算
議案第6号 (予算審査)	令和8年度香取市太陽光発電事業特別会計予算
議案第7号 (予算審査)	令和8年度香取市病院事業債管理特別会計予算
議案第8号 (予算審査)	令和8年度香取市水道事業会計予算
議案第9号 (予算審査)	令和8年度香取市公共下水道事業会計予算
議案第10号 (予算審査)	令和8年度香取市農業集落排水事業会計予算
議案第11号 (一)	令和7年度香取市一般会計補正予算(第8号)
議案第12号 (一)	令和7年度香取市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
議案第13号 (一)	令和7年度香取市土地取得事業特別会計補正予算(第1号)
議案第14号 (福祉教育)	香取市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について
議案第15号 (総務政策)	香取市公告式条例及び香取市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について
議案第16号 (総務政策)	香取市職員の給与に関する条例及び香取市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第17号 (総務政策)	佐原三菱館の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
議案第18号 (福祉教育)	香取市児童遊園の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第19号 (総務政策)	香取市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
議案第20号 (生活経済建設)	香取市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第21号 (生活経済建設)	香取市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
議案第22号 (福祉教育)	香取市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議案第23号 (福祉教育)	香取市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び香取市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議案第24号 (総務政策)	香取市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第25号 (一)	工事請負契約の変更について(佐原広域交流拠点改修等工事)
議案第26号 (総務政策)	香取市過疎地域持続的発展計画の変更について
議案第27号 (一)	教育委員会の委員の任命について (久藏 由紀子 氏)
議案第28号 (福祉教育)	地方独立行政法人香取おみがわ医療センター第2期中期計画の認可について
議案第29号 (総務政策)	専決処分の承認を求めることについて (専決処分第4号 令和7年度香取市一般会計補正予算(第6号))
議案第30号 (総務政策)	専決処分の承認を求めることについて (専決処分第6号 令和7年度香取市一般会計補正予算(第7号))
諮問第1号 (一)	人権擁護委員の候補者の推薦について (森 隆雄 氏)
諮問第2号 (一)	人権擁護委員の候補者の推薦について (東條 旨良 氏)
陳情第11号 (福祉教育)	保育士配置基準の引き上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情書
発議案第1号 (一)	保育士配置基準の引き上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書について



二次元コードからスマホで質問の内容が見られます！



さとう よしふみ
佐藤好文 議員



二次元コードからスマホで質問の内容が見られます。

介護保険制度は国の制度 改正で香取市にどう影響 するか

Q. 高齢者の増加する中で施設、訪問介護の受け入れ状況は。

A. 市内には特別養護老人ホームが5施設、介護老人保健施設が3施設、介護医療院1施設、合計で9施設があります。入所状況は、老人保健施設と介護医療院は空床もありませんが、特別養護老人ホームは満床で待機者がいる状況です。また、訪問介

護施設については、市内に23カ所の事業所があります。在宅での介護需要が高まっている一方で、事業所では人手不足と経営難でサービスの提供が困難になっている状況は香取市でも同様です。特別養護老人ホームの利用人数は494人で待機者は259人となっています。

Q. 介護保険料の納入状況と保険料の推移は。

A. 令和6年度の介護保険料の収入済額は16億5621万4116円で、徴収率は98.01%となっており、保険料の滞納者は804人、滞納額は2546万6284円となっています。基準額の推移は、介護保険事業計画により3年ごとに見直しを行っています。平成27年度から29年度の第6期事業計画期間の基準年額は6万1200円。平成30年度から令和2年度の第7期事業計画期間の基準年額は6万6000円。令和3年度から令和5年度の第8期事業計画期間及び令和6年度から令和8年度までの第9期事業計画期間の基準年額も同様に6万6000円としており、第7期事業計画期間から第9期事業計画期間までの9か年は基準年額を据え置いています。

Q. 基準額の改定の方向は出てくるのか。

A. 現在、第10期の介護保険事業計画の策定中で年間基準額についても検討中です。

Q. 準備基金の状況と基金の使用目的は。

A. 介護保険給付費準備基金の残高は16億929万2560円となっています。使用目的は、介護保険給付費準備基金条例で、保険給付の財源不足の場合に処分することができるとなっており、利用者が増え、財源不足となった際に基金を取り崩して運用するためのものとなります。

【意見】 介護保険が始まって25年になりました。

国は制度の持続性を掲げ利用料の2割3割の導入、施設の居住費、食費の自己負担、特養への入所を要介護3以上に限定、要介護1・2の介護を通所に移行した。介護の基本報酬の引き上げで、訪問介護事業は全体の半数が倒産している。今後の改定で利用料を2割負担に拡大する、基準額は新規の場合増えた1割分に7千円の上限をつける。預貯金がない場合1割に据え置く要介護1・2は生活援助サービスは総合事業に移行する案です。全国一律の給付から市町村で実施されるが、予算の関係では打ち切りになる可能性もあります。

ココがききたい



辻 達広 議員



二次元コードからスマホで質問の内容が見られます。

太陽光パネル廃棄問題への備えを万全に

Q. 香取市における太陽光発電設備の設置状況や普及の現状を、市はどのように把握しているのか。

A. 太陽光パネルの設置状況や普及の具体的な数値は把握していません。太陽光発電施設に使用されている土地の筆数と面積は、山林が1348筆で約208ha、雑種地が855筆で約67ha、畑が241筆で約19ha、原野が206筆で約18ha、その他の地目が192筆で約9ha、合計が2842筆で、約321haとなっています。

Q. 今後増加が見込まれる太陽光パネルの廃棄について、現時点でどのような課題認識を持っているのか。

A. 全国的にも一斉に廃棄を迎えることから不適正処理や不法投棄が懸念されるほか、再資源化の体制整備が課題となると認識しています。

Q. 将来的な廃棄増加を見据え、設置段階からの情報把握や適正処理の周知、不法投棄防止などどのように取り組んでいくのか。

A. 設置段階からの情報は、市が実施する個人住宅向けの太陽光発電設備に対する補助金の交付者を除き把握していませんが、法改正により新規登録者等を把握できるようにになりました。適正処理の周知は、国が示すガイドラインの遵守と合わせ事業者へ周知されています。香取市では、現時点で設備の廃棄に特化した周知等は行っていないませんが、不法投棄防止は、国のガイドラインの中で設備の撤去及び処分の実施方法、並びに計画的な費用の確保の遵守が求められています。また、再資源化に向けた基本方針の策定や規制の強化などを盛り込んだ新たな法制度も検討されています。香取市でも、このような国の動向に注視していきたいと考えています。

吹奏楽部は地域文化の担い手

Q. 部活動の地域移行において、特に吹奏楽部について香取市はどのような基本認識を持っているのか。

A. 部活動地域移行の目的は、生徒が興味のある部活動に取り組めるようにすることなので、今後も重点化して取り組み、充実を図ります。吹奏楽部は地域クラブ設立には至っておらず、連携事業を実施しています。具体的には、民間の吹奏楽団と中学校在合同でサマーコンサート等を開催しています。こうした活動により継続的な活動へ発展することを期待しています。

Q. 吹奏楽部の地域移行を進めるにあたり、指導者確保や活動場所、楽器管理などの課題をどのように把握しているのか。

A. 生徒が混乱することのないよう、慎重に考えていく必要があるため、拙速に進めるのではなく、学校における外部指導員の確保や地域との連携の仕組みづくりを検討しながら、段階的に進めていく必要があると考えます。

Q. 地域移行を進める中で、地域人材の活用や指導体制の整備など、今後どのような仕組みづくりを考えているのか。

A. 吹奏楽部は楽器の管理・指導には経験や知識が必要なため、演奏経験や指導経験のある地域人材の掘り起こしが必要であると考えます。そのため、香取市の広報紙やホームページにより指導者や地域クラブの募集を行っています。指導者には技術指導のほか部活動の意義や基本的な考え方もご理解いただき、適切な指導にあたっていただけという研修会も開催しています。これらを合わせ指導の質の確保に努めています。



根本 太左衛門 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

みずたに会との協定はどうなっているのか

Q. みずたに会との協定書の解約は、いつ頃終わるのか。また、解約した後の診療所はどう考えているのか市長の考えは。

A. 今年度中の協定解約手続きに向けて進めているところですが、みずたに会と調整が必要のため、現時点ではお伝えできません。また、協定解約後については、厚生労働省が検討している分償費用を公的保

険で負担する仕組みの方向性を注視しながら、いろいろな角度で考えていきます。

Q. マリンスタジアムのボックスシートは今年も同じなのか。空きシートを法人以外に転売しても公職選挙法に抵触しないのか。

A. マリンスタジアムのボックスシートについては、市の公費によるものではなく、私が代表を務める法人が購入しているものです。本年のボックスシートの購入は、法人の支出は法人の経営判断に関する事項であることから、香取市としてお答えする立場にはありません。なお、市政運営と法人経営は明確に区分しており、相互に関与するものではなく、公職選挙法に抵触するものには当たらないと認識しています。今後とも、公私の区分を十分留意し、市政運営に支障を来すことのないよう適切に対応していきます。

Q. 知事の講演会と大学の発表会の後片付け、首長としてどちらが重要なのか。

A. どちらも重要であると認識しておりますが、知事とは口頃から連絡を取り合っており、その後、私からお願ひして講演会も

実施していただいていることから、対応に特段の支障はなかったものと考えております。

一方で、大学の発表会等の参加については、以前から出席の返事をしていただくため、総合的に判断し、そのように予定を決めたところです。

香取市の防災計画は

Q. 有事の際の関係機関の対応と応援関係会社との締結は。また、協力会社は何社あるのか。

A. 香取市では、平成29年3月に一般社団法人千葉県建設業協会香取支部と地震、風水害、その他の災害、応急対策に関する業務協定を締結しています。当該協定は、災害時の公共土木施設の被害状況の把握と、香取市への報告、また応急措置や復旧工事を速やかに実施するための定めがあるほか、事業者が保有する発電機などの資機材の提供について定めております。協力会社の数は、建設業協会の令和7年5月の会員名簿では、24の事業者が会員となっております。



たしろ かずお
田代一男 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

HPVワクチン接種率 向上に向けた取り組みを

Q. 通常HPVワクチンは3回接種するが、9価ワクチンの接種を15歳未満までに1回目を接種すれば2回接種で完了できる。中学校2年生に対して「15歳未満で1回接種すれば2回で完了することができ」旨の個別通知を发出することを要望するが、見解は。

A. 現在、香取市で実施している小学校6年・中学校3年・高校1年への個別通知では、2価・4価ワクチンと併せて9価ワクチ

ンの情報を发出しておりますが、令和8年度からは定期接種ワクチンが9価のみとなるため、従来の年齢に対する個別通知も9価ワクチンの内容となります。こうした状況を踏まえ「中学校2年への個別通知」は、接種率向上に資するより効果的な情報提供であると捉え、実施に向けて検討していきます。

Q. 男性がHPVワクチンを接種することで、パートナーへの感染予防につながるが、自費負担が重いため、市独自の助成制度の創設を要望するが、見解は。

A. 国における定期接種化に向けた議論では、「ワクチン接種の費用対効果を評価するには、信頼性の高い国内データを引き続き収集する必要がある」とされていることから、香取市独自の助成制度に関しては、今後の国の動向や、先行自治体の実施状況、および日本国内におけるエビデンスの蓄積を注視しながら、慎重に調査・研究していきます。

身寄りのない高齢者の支援を

Q. 船橋市では「身寄りのない高齢者」を対象とした相談窓口の設置と「支援プラン」の作成を行う「身寄りのない高齢者サポート事業」を始めた。香取市でも同様の事業を展開してほしいが、見解は。

A. 香取市としても、高齢者の総合相談支援に取り組む地域包括支援センターや、市民の自立生活支援や困りごと悩みごとの相談支援に取り組む社会福祉協議会などと連携し、今後の事業展開に向け先進事例を調査研究し、香取市の実情に合わせた政策の構築に取り組んでいきます。

小野川の水質改善を

Q. 小野川は佐原地区観光の要所である。市民から「小野川の水が濁っていて観光客に申し訳ないね」という声が私に届いているが、水が濁っている原因は何か。そのことに対する対策は講じているのか。

A. 河川等における水質や透明度については、自然環境によるもの、人為的影響によるものなど様々な原因があると捉えています。原因の詳細を分析するまでには至っていませんが、人為的影響を抑制することが対応策の一つであると考えています。人為的影響を抑制する対策としては、公共用水域の水質調査を実施するほか、河川等の環境保全のための啓発を推進しています。また、香取市汚水適正処理構想において、市全域を対象に、地域ごとに（公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽など）最適な汚水処理方法を定め、これに基づき、効率的・効果的な汚水処理施設の整備を進めています。



河野節子 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

香取市における外国人政策は

Q. 超高齢化、少子化による人口減少の進む日本において、労働力人口の急速な減少は避けられず、外国人を受け入れ共存・共生していかなければならない状況下、香取市在住の外国人の人数、国籍、年齢層、家族帯同者数は。

A. 外国人住民登録者数は1992人で、国籍別の人数はベトナムが486人、フィリピンが235人、タイが219人、インドネシアが211人、中国が198人。年齢層別人数は、10歳未満が37人、10代が1

05人、20代が814人、30代が466人、40代が222人、50代が162人、60代が150人、70代以上が36人となります。外国人の扶養として滞在する外国人配偶者や子供の人数は110人、世帯数は64世帯となります。

Q. 住民税、国保税の収納率及び加入者数は。

A. 住民税の令和6年度決算状況では、香取市全体の調定額が6億6123万6358円、収納額が6億3982万6401円で収納率は96.74%。外国人のみの調定額が1740万2300円、収納額が1295万5300円で収納率は74.45%となります。国民健康保険税の令和6年度決算の状況は、香取市全体の調定額が1億1448万7800円、収納額が1億429万2018円で収納率は95.65%。外国人のみの調定額が3396万6400円、収納額が2668万3800円で収納率は78.56%となります。国民健康保険の加入者数は、1300人程度となります。

Q. 外国人の収納率が日本人より低い要因と改善策は。

A. 要因として賦課徴収の仕組みや納付義務など、税制度への理解が十分でないことと、日本語による意思疎通に難しさがあることなど、と考えます。

Q. 政府は深刻な人材不足に対応するため2028年末までに制度を改正して最大約123万人の外国人受け入れを提示し

ているが、香取市においても、今後さらに外国人材が増えることを想定して、共生社会に向けた環境整備が求められる。そこで、医療、教育環境での問題点はないか。

A. 香取おみがわ医療センターに確認したところ、問題は発生していないとのことですが、外国人の患者は日本人以上に不安だと推察されるため、細かな質問にもより丁寧に答えるよう対応していると聞いています。教育面では、言葉の関係で不登校となっている児童・生徒はいないため弊害はないと考えます。

Q. 生活習慣や文化の違いからくるトラブルを無くすためにも、相談窓口の設置や書類の多言語化が必要ではないか。

A. 現在行っている組織・機構ヒアリングで、外国人に特化したものがあるかを確認し、必要に応じて相談窓口の設置等について検討していきます。

Q. 外国人材と共存・共生するための課題と取り組みに対する市長の考えは。

A. 成田空港の機能強化に向けて、各国の方々との関わり合いが増えると思えます。私が参画している国際交流協会では、様々な文化交流を実施し、各国の方々の考え方や生活習慣などを尊重しながら、相互理解を深めています。このような活動を踏まえ、多文化共生に着眼しながら、様々な外国語表記や行政サービスの提供など細やかな対応ができるよう検討したいと思えます。



くぼき そういち
久保木 宗一 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

**交通弱者に自宅から
目的地まで足の確保を**

Q. 深刻な運転手不足と利用低迷により、バス事業者の撤退及び路線廃止になった。交通弱者である高齢者や学生等の移動手段を確保するため、ドア・ツー・ドア、デマンド交通乗合タクシー「かとくる」の試験運行を開始した。残念ながら香取市全域の運行にはなっていない。実施経過と現状は。

A. 市民の移動手段となる公共交通は、バス等の利用者の減少に加え乗務員不足とい

った影響により、バス事業者による路線維持が困難な状況となっていました。令和6年10月に、バス路線の統廃合を含む公共交通の再編を実施し、山田地区、栗原地区、佐原地区の一部を対象に、香取市デマンド交通「かとくる」の実証運行を開始しました。運行開始間もない頃から、市民の皆様より運行区域拡大に関する要望があり、香取市では、今年度運行区域の拡大を目指し関係者と協議を行ってきました。年度当初の協議において、実証運行開始から少なくとも1年間、令和7年9月までの利用状況、交通事業者の経営にどのような影響があるかを踏まえた上で、議論を行いたいという交通事業者からの意見を尊重することとしました。その際、国への手続や周知期間の必要性を踏まえ、本年度内の運行区域拡大は難しいとの結論に至り、当初の運行を継続しています。また、「かとくる」の利用状況については、令和8年1月末の登録者数が1557人、令和8年1月の利用者は、区域運行は延べ463人、ルート運行は延べ651人となっております。

交通空白地の解消を

Q. 「かとくる」を全域に広げてほしいというのが、市民の希望ですが、なかなかそれがかなわなかった。もともとバス運行が

あった小見川北地区・西地区、津宮・大倉地区もなくなってしまった。特に利根川北岸地域の交通空白地域である津宮新田、大倉新田、小見川新田、磯山等の新島東側地区の今後の見通しは。

A. 「かとくる」の運行開始から1年間の利用状況を踏まえ、関係者と粘り強く協議した結果、運行エリアの拡大について理解を得ることができました。これを受け、令和7年12月、香取市地域公共交通協議会を開催し、令和8年4月から利根川以北の地区、小見川の北地区、西地区、佐原地区の一部を区域運行エリアに追加することの承認を得ました。現在、実証運行エリアの拡大に向け準備を進めています。これにより、香取市の大部分が「かとくる」の運行エリアに含まれるため、交通空白地の解消に寄与すると考えます。

「かとくる」運行エリアの

最終目標は

Q. 今までなかなか進まなかったが、運行エリアの拡大は、かなり大きな前進だということ、大変評価ができる。今後とも引き続き頑張っていたきたい、一部まだ残っている。最終目標はどう考えているか。

A. 香取市地域公共交通計画に基づき、市内全域を目指していきます。



いのうとしお
伊能敏雄 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

利根川北岸地域に視点を置いた環境問題を問う

Q. 合併浄化槽普及の補助金制度の趣旨と実績は。

A. この補助金は、生活排水による公共用水域の水質汚濁防止、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的としており、補助対象は既設の単独処理浄化槽や汲み取り便槽からの転換や、住宅の新築や建て替え時に新設するものです。令和6年度末までの5年間の交付実績は、転換127件、新設211件です。

Q. 新左衛門川などの悪臭、酸欠解消を図る通水は無理か。

A. 新左衛門川への取水は香北土地改良区が水利権を所有し、3月20日から8月31日まで取水を行っています。水利権のない9月以降の取水について、関係機関と協議をしましたが、実現には至りませんでした。

Q. 利根川以北の環境改善のための効果的対策は。

A. 対策として合併処理浄化槽の設置促進が効果的であることから、補助制度の啓発に努めていきます。

Q. 転換を普及するため、活用しやすく補助制度の見直しを検討してほしい。

A. 実情を所管部門と研究し、解決策を検討していきます。工事手法の可能な範囲での簡素化など法律的に導入、検討できるところを研究していきたいと思えます。

意見 水の近い地域、浄化槽敷設の掘削で水が湧く。水抜き装置を設置しないと現検査での対応はできない。これで補助金の大半が飛んでしまう。工事に伴う検査の簡略化を進めなければ転換への積極的対応は進まない。

一か月毎週開催「ふるさと祭り」このままで良いか

Q. 4地区の特色や効果と問題点。

A. 山田ふれあいまつりの地元団体によるステージイベント、おみがわYOSAKOI

ふるさとまつりのよさこい団体による演舞の披露、栗源のふるさと祭も祭の日本一の焼きいも広場、ふるさとフェスタさわらのご当地グルメなどのイベントで、地域の特産品や文化資源の魅力を広く発信するとともに、地域コミュニティの活性化にも繋がっていると考えます。4地区の運営委員会から、ふるさと祭り継続の課題について、人手不足による運営体制の維持や来場者数の減少などの意見がありました。

Q. 開催方法の今後の方向性はどうか。

A. 香取のふるさとまつり作業部会では、実施方法の見直しが必要としつつも、地域のつながりや特色を尊重し、4地区のふるさと祭りを継続したいという強い意向が示され、令和8年度の香取のふるさとまつりは、各地区で実施する方針を決定しました。

意見 山田、栗源地区は、本来の趣旨と目的を感じる。小見川・佐原地区は基本的流れが縮小していると感じる。情性的取り組みは許されない。職員負担も大きい。

Q. 投票日の投票時間繰り上げを検討しないか。

A. 選挙管理委員会では、投票機会の確保を最優先に考えてきましたが、投票終了時刻の繰り上げを行う自治体が増えているため先行事例を参考に研究していきます。

意見 繰り上げにより職員や関係者の負担軽減と経費削減にも繋がる。

令和8年2月24日選出

議長に
内山勝己議員

うちやま かつみ



副議長に
成毛伸吉議員

なるけ のぶよし



就任のごあいさつ

市民の皆さまには、平素より市政および市議会に対して格別のご理解とご協力をいただき、厚く感謝申し上げます。

このたび、3月定例会において、議員各位のご推挙により第19代議長ならびに第19代副議長に就任いたしました。市議会を代表する立場として、身の引き締まる思いでこの職責を果たしてまいる所存です。

さて、本年は、香取市が新市合併から20年という大きな節目の年に当たります。これまで、それぞれの地域が育んできた歴史や文化、豊かな自然と伝統を大切にしながら、互いの理解と協力のもと一体感のあるまちづくりが進められてまいりました。この歩みは、市民の皆さまをはじめ、多くの関係者のご尽力の賜物であり、深く敬意と感謝を申し上げます。

市議会においても、行財政改革の一環として議員定数を20人に削減し、より効率的で責任ある議休体制の構築に努めてまいります。限られた人数だからこそ、一人ひとりがその責務を強く自覚し、市民の声に真摯に向き合い、充実した論議を重ねていくことが重要と考えます。

一方で、少子高齢化や人口減少、長期化する物価高騰の影響など、本市を取り巻く環境は徐々に厳しさを増しております。こうした課題に的確に対応するため、市議会としての監視機能と政策提言機能を十分発揮し、持続可能なまちづくりの実現に力を尽くしてまいります。

合併20年目の節目を新たな出発点と捉え、誇りを持って次の世代に引き継ぐことができるまちづくりに着実に取り組む決意であります。市民の皆さまには、今後とも市議会に対するより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。

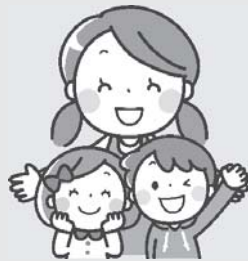
陳情審査報告

陳情第11号

保育士配置基準の引き上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情書を採択しました。

意見書を 国に提出

全ての施設において基準以上の条件での保育を実現するために、1歳児の加算要件をなくした上で法令改定により基準を引き上げること、3歳児、4・5歳児は経過措置を撤廃すること、保育士等職員の負担を軽減し、子ども一人ひとりに対して丁寧なかかわりを保障するために全ての年齢で基準をさらに改善することを政府に対し要望しました。



香取市合併20周年 記念式典が 開催されました

令和8年3月29日に香取市佐原文化会館において香取市合併20周年記念式典が開催され、市議会議員が出席しました。



内山勝己議長の挨拶

新しい委員が 選任されました

3月定例会において、各委員会等の委員が選任されました。

議会運営委員会委員

委員

井上 徹 (副委員長)、久保木清司

福祉教育常任委員会委員

委員

木村 博 (副委員長)

生活経済建設常任委員会委員

委員

内山 勝己

成田国際空港対策特別委員会委員

委員

木村 博

議会広報特別委員会委員

委員

藤木 裕士、木村 博

成田空港周辺市町議会連絡協議会委員

委員

内山 勝己、成毛 伸吉

成田国際空港騒音対策委員会 香取・神崎地区部会員

委員

内山 勝己

香取市民生委員推薦会委員

委員

木村 博

香取市青少年問題協議会委員

委員

木村 博

先進事例を発信しています

市議会では、全国各地の議会から行政視察を受け入れています。令和8年3月までの受け入れ状況を報告します。

①視察日 ②議会名(委員会・会派) ③視察内容



- ①令和7年7月15日
- ②愛知県岡崎市議会 会派自民清風会
- ③道の駅 水の郷さわらについて



- ①令和7年10月7日
- ②兵庫県たつの市議会 経済建設常任委員会
- ③重要伝統的建造物群保存地区の景観形成・まちづくりの取り組みについて



- ①令和7年10月22日
- ②北海道北斗市議会 文教厚生常任委員会
- ③地域包括ケアシステムについて



- ①令和7年10月21日
- ②長崎県島原市議会 産業建設委員会
- ③歴史的町並みを活用したまちづくりについて



- ①令和7年10月30日
- ②千葉県鴨川市議会 文教厚生常任委員会
- ③公立認定こども園等の民営化について



- ①令和7年11月5日
- ②宮城県栗原市議会 文教民生常任委員会
- ③部活動の地域移行について

- ①令和7年11月13日
- ②慶應義塾全国議員連盟
- ③道の駅・川の駅水の郷さわらにおける官民連携の取り組みについて

- ①令和8年1月7日
- ②千葉県成田市議会 会派 政友クラブ
- ③DBOによる複合公共施設の整備について



市議会定例会を傍聴しませんか？

申し込みの必要はありません。
開会日に直接、香取市役所7階の傍聴席入口までお越しください。



傍聴の際の主な注意事項

- 傍聴中は、静粛にしてください。
- 携帯電話などの音の出る機器は電源を切るか、音が出ないように設定してください。
- 飲食、喫煙はできません。
- 写真撮影、録音、録画、放送などはできません。
- ビラ、プラカード、垂れ幕、たすきなどは持込できません。
- 酒気を帯びている方は入場できません。

6月 市議会を見学しませんか？

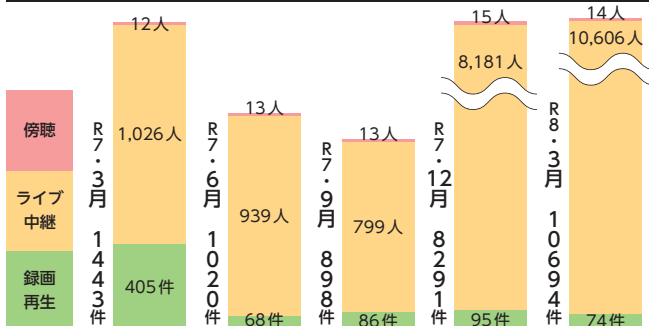
議会はどこでも傍聴できます。開会日に直接、7階傍聴席入口までお越しください。

定例会の日程

5/26 (火)	本会議
6/ 3 (水) 4 (木) 5 (金)	本会議 (一般質問調整日)
8 (月) 9 (火)	常任委員会
12 (金)	本会議

※上記は予定であり、変更となる場合があります。
※請願・陳情の6月定例会での受付は、5月15日(金)午後4時までとなります。

傍聴およびライブ中継、録画再生件数



編集後記

早いもので旧1市3町が合併し、香取市となって20周年を迎え、今年は記念式典の他、関連する事業が開催されます。4月15、16日には12年に一度という香取神宮の式年神幸祭が盛大に開催され、多くの観客で賑わいました。4月の市長選挙に伴う市議会議員の補欠選挙においては、3名の新たな議員が誕生しました。広報委員会としてもなお一層市民の皆様に分かりやすい議会の情報をお届けできるよう切磋琢磨していきたいと思っております。
(河野節子)

ご利用ください！ 市議会をより詳しく 知りたいときは 市議会会議録と 議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。

香取市ホームページ <https://www.city.katori.lg.jp/>
香取市議会ホームページ <https://www.city.katori.lg.jp/gikai/>

会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。3月定例会の会議録までご覧いただけます。

製本された会議録はこちらで閲覧できます。

○市役所 ☎ 50-1217 / FAX 54-1882

(1階情報コーナー / 6階議会事務局)

○佐原中央図書館 ☎ 55-1343 / FAX 79-5779

○小見川図書館 ☎ 80-0511 / FAX 80-0511

議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページで視聴できます。録画映像は、おおむね1週間後から視聴可能です。

3月定例会のライブ中継視聴者数は10,606人、2月24日から3月19日までの録画再生件数は74件でした。

今年は2月の衆議院選挙に始まり、4月には市長選挙及び市議会議員補欠選挙がありました。市議会議員3名の欠員があったことから補欠選挙が実施されました。12月には4年に一度の香取市議会議員選挙の予定です。定数は22名から20名に削減されました。市議会議員を選挙するにあたり、かとり市議会だより「あなた to ぎかい」を活用及び参考にしていただけますとうれしいです。
(久保木宗一)